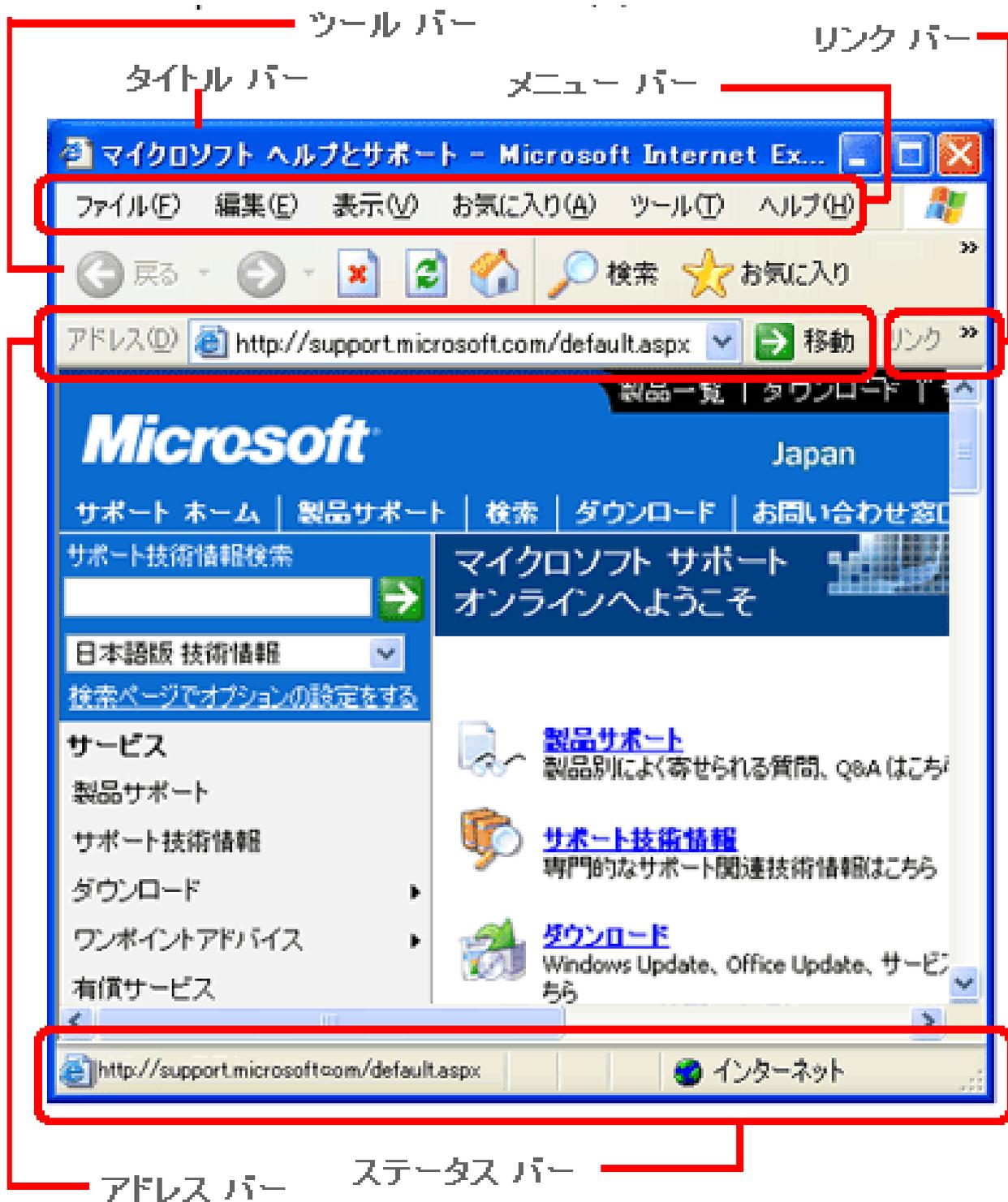


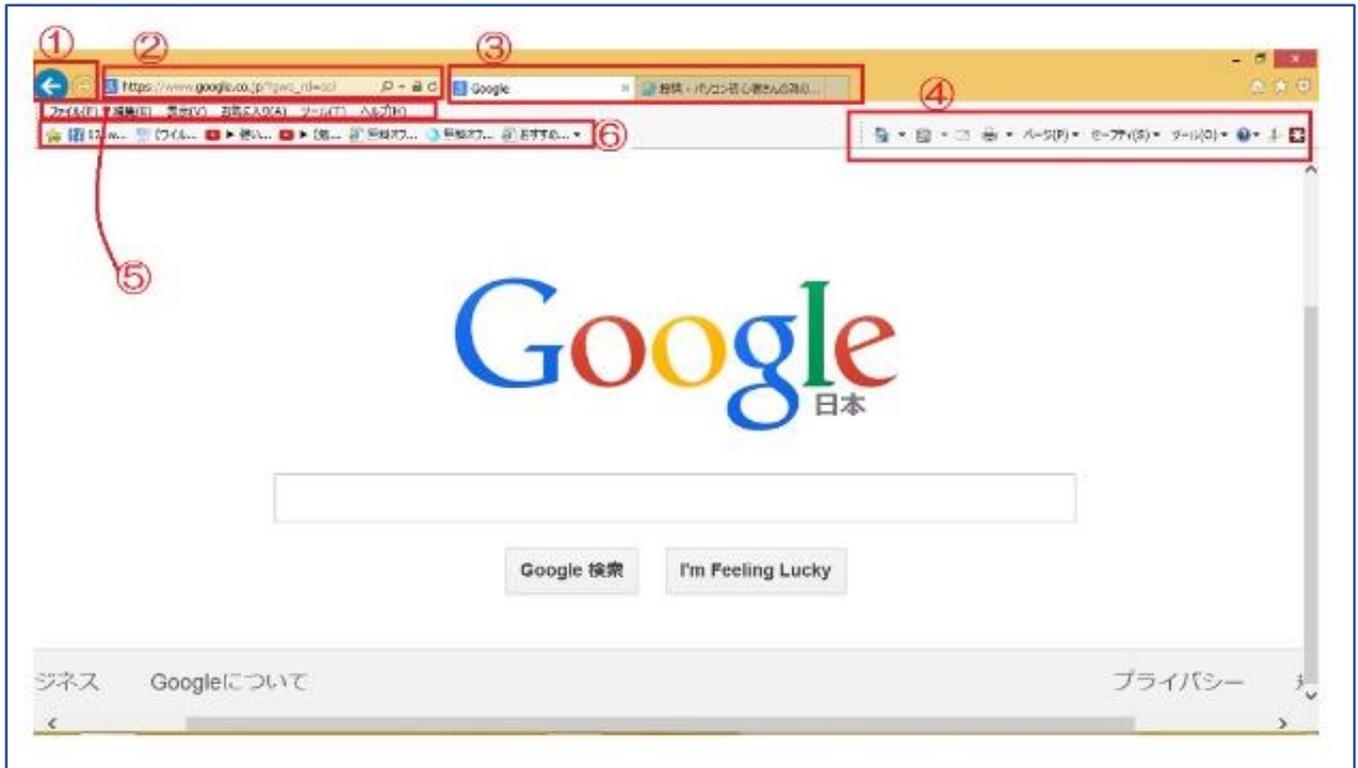
パソコンの基本画面を知ろう

1. Internet Explorer の基本画面について知ろう

1.1 画面の名称 (例 1)



1.2 画面の名称 (例 2)



① 【戻る】ボタン・【進む】ボタン

左向きの矢印（**【戻る】ボタン**）をクリックすると、1つ前に見ていたページを、もう一度見る事が出来ます。ボタンを押すごとに1つずつ以前のページに戻っていきます。ボタンの色が薄くなっている時は、それ以上もとに戻れません。**【戻る】ボタン**で前のページに戻った時に、右向きの矢印（**【進む】ボタン**）をクリックすると、**【戻る】ボタン**を押す前のページを見る事が出来ます。これも、ボタンの色が薄くなっている時は、それ以上進めません。

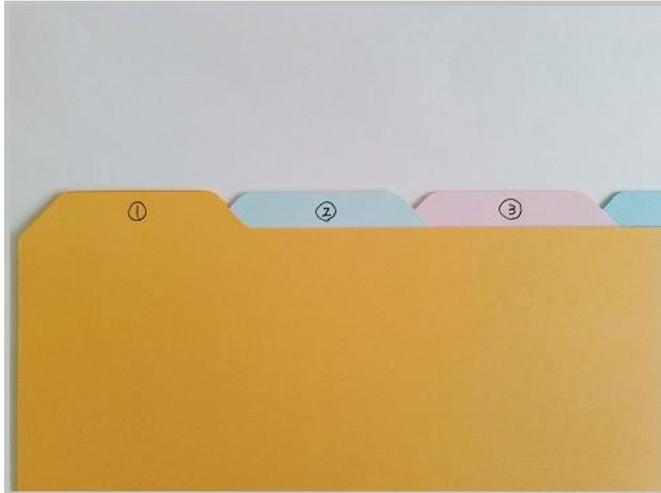
※これらは、【さっきのページ、もう一回見たいなあ】という時にとても便利なボタンです

② アドレスバー

インターネットを見ていると、この**【アドレスバー】**に、必ず【[http://www. . . .](http://www.)】などの文字列が表示されています。これは**【URL】**といって、インターネット上の、そのページの住所のようなものです。見たいページのURLが分かれば、直接アドレスバーに入力する事で、そのページが表示されます。また、この**【URL】**をコピーして、メールなどに貼り付けて送る事でお友達におススメのページを教えてあげる事もできますアドレスバーに直接日本語を入力して簡単な検索をする事も出来ます。

③ タブ

アドレスバーの右側の部分を【タブ】と言います。現在開いているページの【見出し】のようなものだと思います。ちょうど、ノートに付けたインデックスのようなものですね。ノートでは、ページをめくって見たいページを見ますが、ブラウザ上では、タブをクリックするだけで見たいページを見る事が出来ます。【タブ】機能を使うと、複数の Web ページを開いておいて、【タブ】をクリックするだけですぐに画面を切り替える事が出来るので、いくつかのページを見比べたい時などにとても便利です。



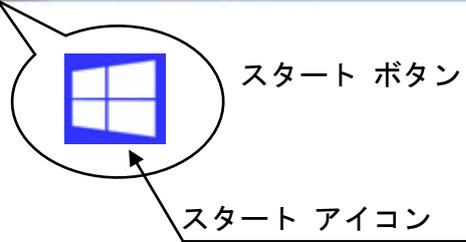
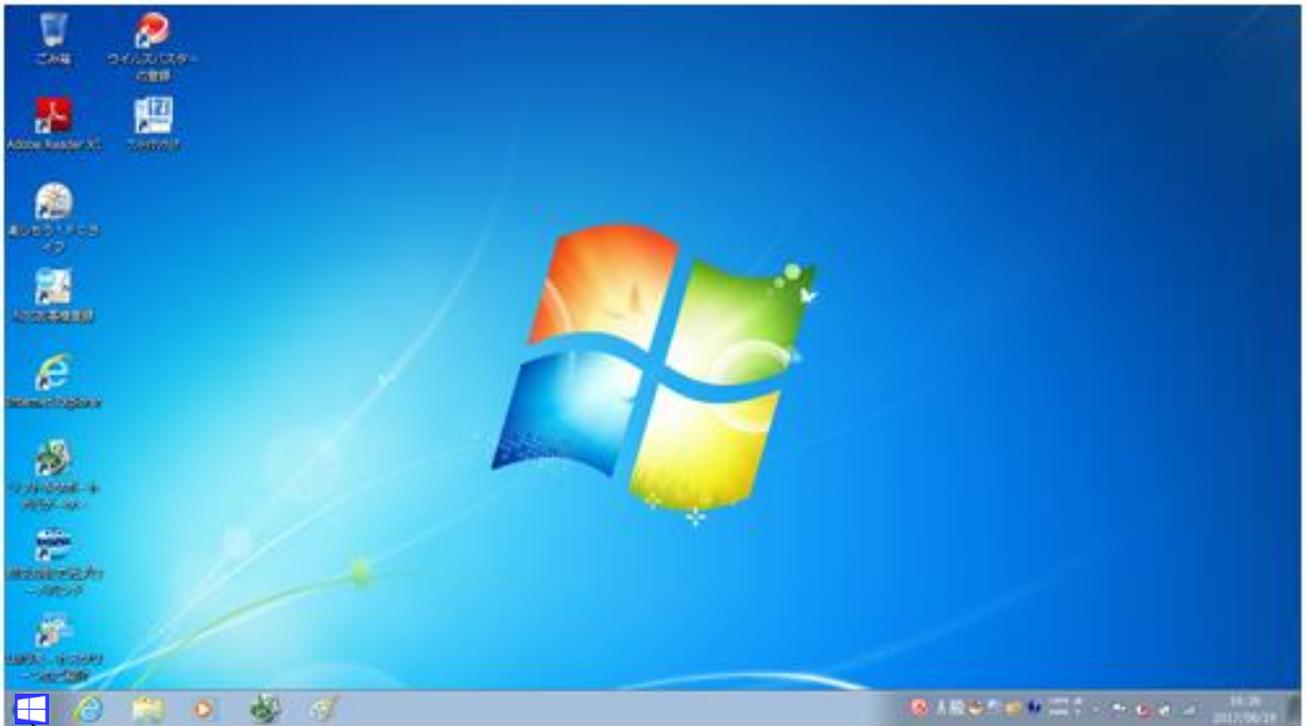
④ 【コマンドバー】 ⑤ 【メニューバー】

ページの印刷や保存、画面の拡大・縮小他、様々な作業や設定を行う事が出来ます。表示／非表示の切り替えが出来るので、表示されていない場合もあります。

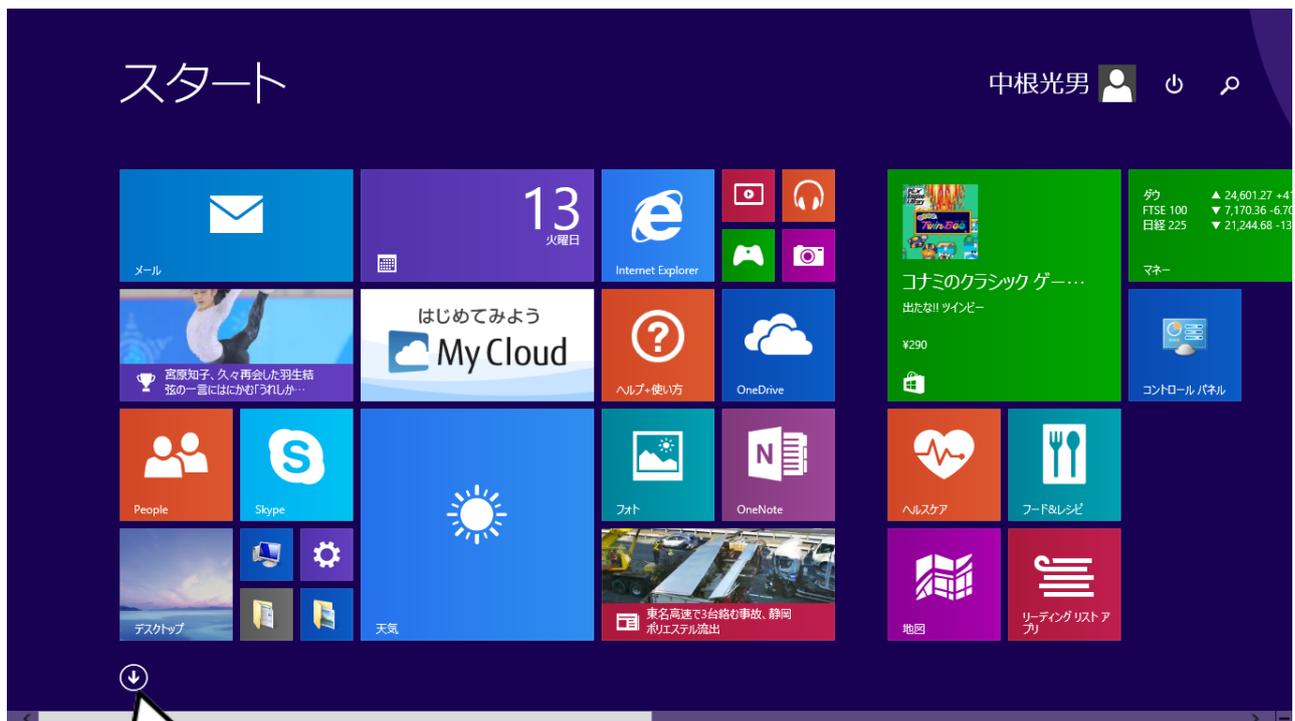
⑥ お気に入りバー

よく見るページや、また見たい！というページを登録しておくことで一々検索しなくてもワンクリックで表示させる事が出来ます。

2. デスクトップ画面

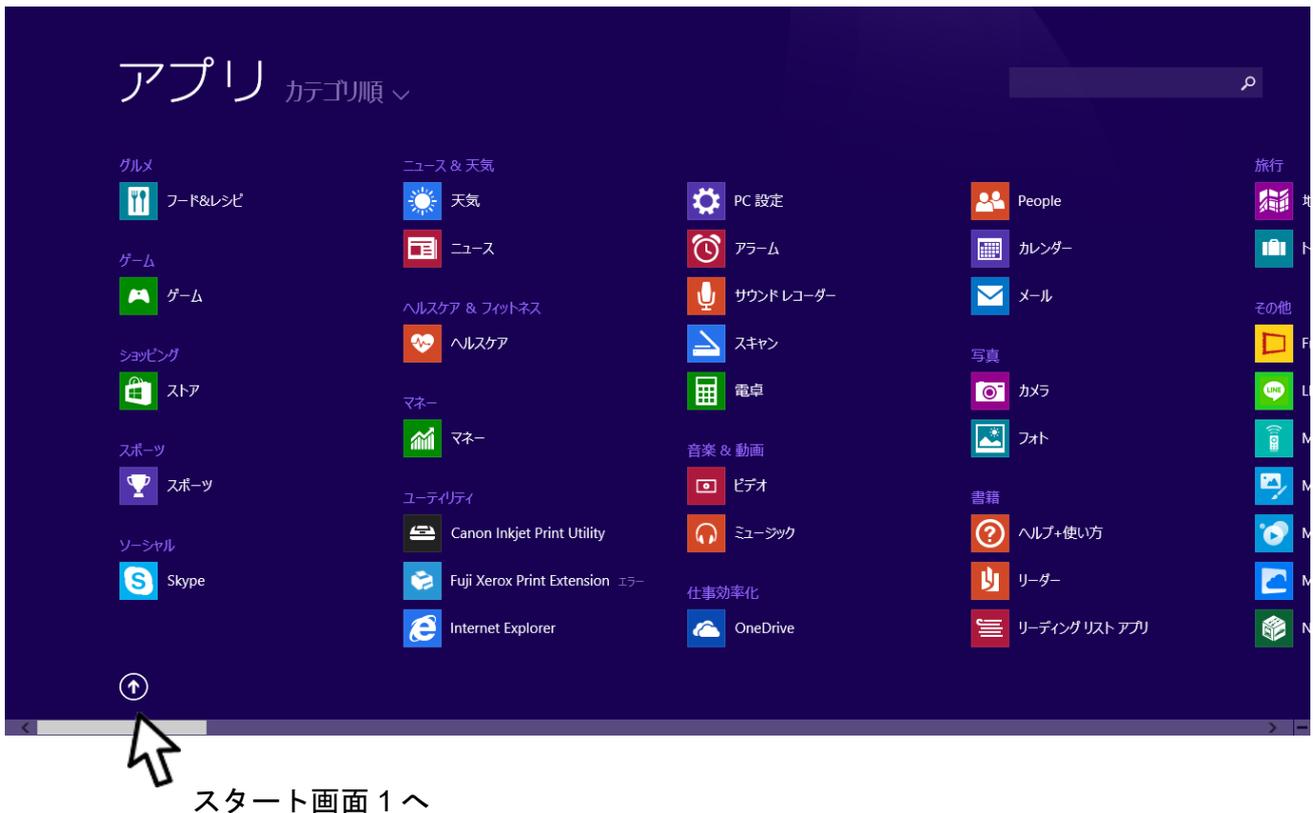


スタート画面 1



スタート画面 2 へ

スタート画面 2



3. ブラウザとは

ブラウザとは、普段インターネットでホームページを閲覧するときに使っているソフトのです。WEB サイトを見ることができるので WEB ブラウザともいいます。Windows のパソコンでは、インターネットエクスプローラがそれにあたります。インターネットをするときに、青い e のマークをクリックしますが、それはつまりブラウザ（インターネットエクスプローラ）を起動させているということです。

3.1 色々なブラウザの WEB 例

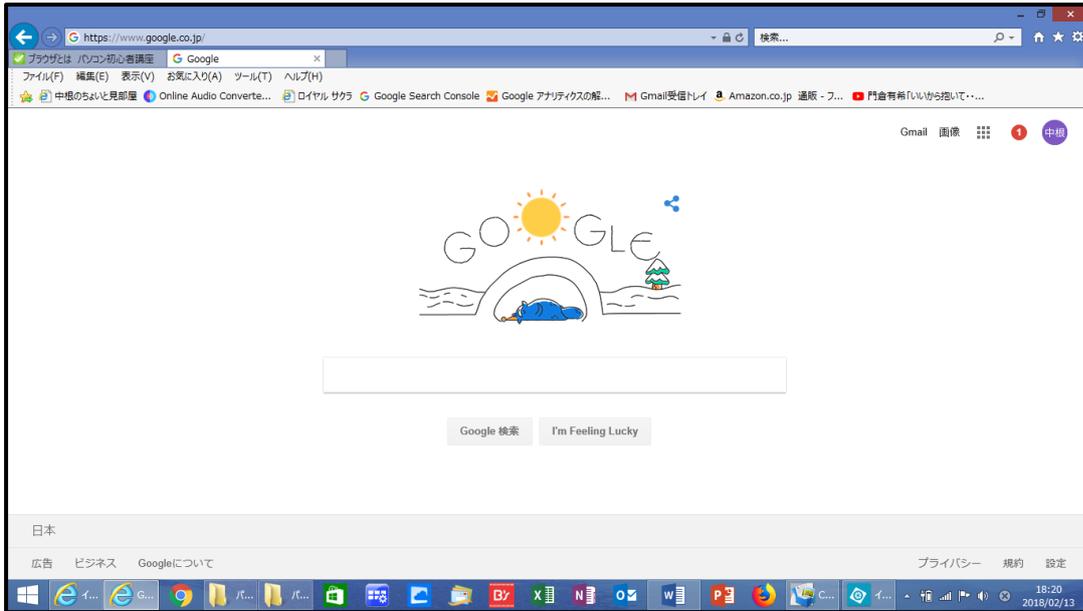
OCN 検索サイト



インターネットエクスプローラのアイコン



Google Chrome 検索サイト



YAHOO JAPAN 検索サイト



BIGLOBE 検索サイト



4. ブラウザからデスクトップへの切り替え操作



(方法2)

(方法1)

- 方法1.** マウスポインターを画面右下隅に置き、マウス左シングルクリックするとデスクトップ画面が表示（切り替わる）。
- 方法2.** マウスポインターを画面下隅のスタートアイコンに置きマウス左シングルクリックするとデスクトップ画面が表示（切り替わる）。

5. マウスの操作の基本機能

-  左シングルクリック：決定、選択するとき
-  左ダブルクリック：ファイル、フォルダまたはアプリケーション（起動）を開くとき
-  右シングルクリック：機能を選択するとき

6. 画面の印刷

6.1 Word などの印刷

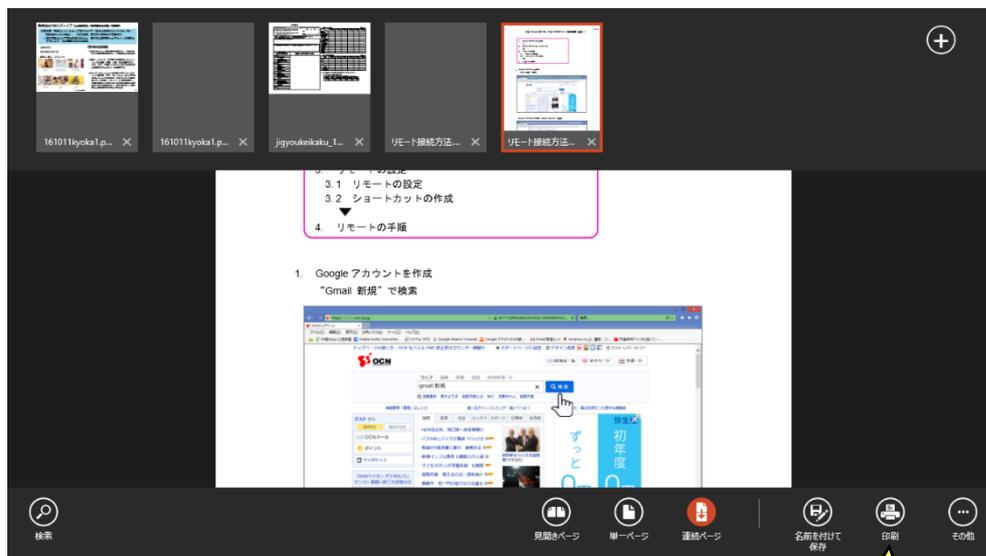
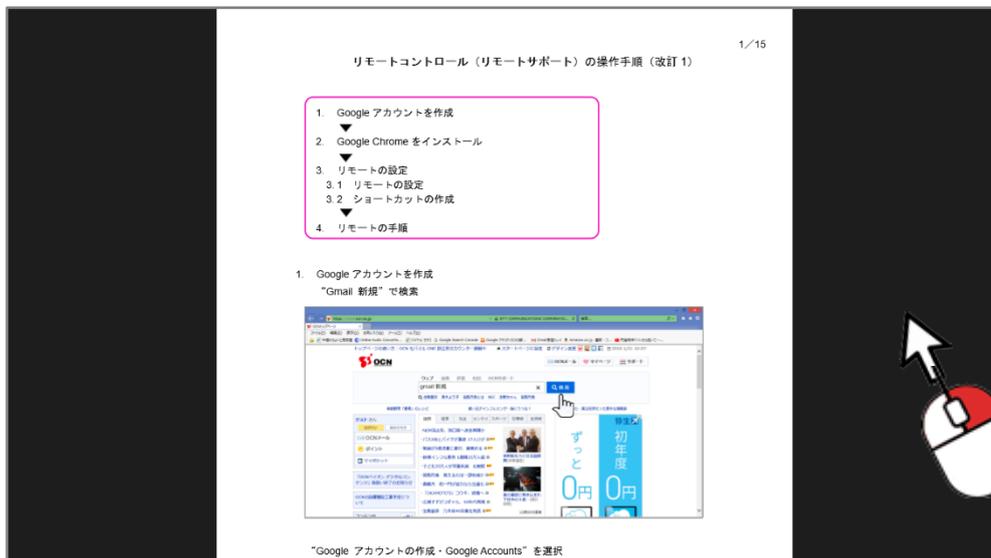
- メニューバー
 - └─ ファイル
 - └─ 印刷（希望の印刷方法を指定）

6.2 pdf の印刷

Pdf ファイルを開いたら



余白にマウスポインターを置き右シングルクリック



印刷アイコンをクリック

